

オプション検査内容

(1) 目視点検内容

点検箇所	点検項目	点検要領
太陽光モジュール	ガラスの割れ	表面に割れがないこと。
	フレームの破損/変形	破損、著しい変形がないこと
	モジュールの固定	取り付け金具に緩みがないこと
	PVコネクタの接続	奥まで入っていること
架台	破損/変形	破損、著しい変形がないこと
	締結部の固定	ネジの緩み、合わせ面の隙間がないこと
	外観	傷、歪み、腐食などがないこと
パワーコンディショナ	各種ケーブル(PVケーブル、通信ケーブル、CVケーブル、アース線)の挟み込みの緩み	端子のねじの緩みがないこと。
	設置状況	地上との離隔が50cm以上あること 課題への取り付け部に緩みがないこと
	外観	傷、腐食などがないこと
分電盤	各種ケーブル(CVケーブル、アース線)の挟み込みの緩み	端子のネジの緩みがないこと
	設置状況	地上とのスペースが300mm以上あること 左右のスペースが200mm以上あること 課題への取り付け部に緩みがないこと
	外観	傷、腐食などがないこと
引き込み柱	架空引込線	地上からの高さが5m以上であること
	支線	電力会社の架空引込線と180度反転した場所にとりつけてあること

(2) 電気測定

点検箇所	点検項目	点検要領
太陽光モジュール	ストリング毎の開放電圧、内部抵抗	各ストリング回線で、断線がないこと (測定機器: システム・ジェイディ製 SOKODES又はアイテス製 ソラメンテZ)
	絶縁抵抗値測定	太陽光モジュール(+)と接地間、太陽光モジュール(-)接地間各ストリング回路毎、全て測定し、その値が規定値以上であること 10MΩ以上(測定電圧DC 500V) 〔測定機器: 日置製 IR4035〕
パワーコンディショナ	出力側(交流側)の発電状況	連系後のパワコンの発電状況を把握する (パワコンのモニターもしくははみえるーぶで確認する)
	接地抵抗値測定	接地抵抗値測定 C種接地工事: 10Ω以下(低圧電路に漏電遮断機を設置してあれば500Ω可) (測定機器: 日置製 FT6031)
分電盤	接地抵抗値測定	接地抵抗値測定 C種接地工事: 10Ω以下(低圧電路に漏電遮断機を設置してあれば500Ω可) (測定機器: 日置製 FT6031)
	相確認	順相であることを確認 (測定機器: SANWA製 KS1)
	電圧測定	系統電圧及び対地電圧の確認 (測定機器: Linkman製 LDM-86D等)
接続箱	接地抵抗値測定	接地抵抗値測定 C種接地工事: 10Ω以下(低圧電路に漏電遮断機を設置してあれば500Ω可) (測定機器: 日置製 FT6031)